

Ⅲ 自殺対策に関する数値目標・評価指標

数 値 目 標		
令和10年(2028年)までに自殺死亡率を14.9以下、自殺者数を271人以下とする。		
評 価 指 標		
項 目 名	現状：R4(2022年)	目標：R10(2028年)
基本施策1 市町村への支援の強化		
ゲートキーパー講師養成研修受講者数(*1)	39人 (R1~R4累計210人)	年20人 (R6~R10累計100人)
基本施策2 地域におけるネットワークの強化		
地域自殺対策連絡会議の開催	年10回	年10回 ※地域編の目標値から引用
基本施策3 自殺対策を支える人材の育成		
ゲートキーパー養成研修受講者数	809人 (R1~R4累計3,102人) (*2)	年730人 (R6~R10累計3,650人)
ゲートキーパー養成研修の受講後のアンケートで「業務や活動に役に立つ」と答えた人の割合	98%	平均90%以上
基本施策4 県民への啓発と周知		
群馬県幸福度レポート「悩みや不安、つらい気持ちを抱えた人がいつでも相談できる環境が整っていると感じる」と答えた人の割合	施策実感 41.9 (*3)	施策実感 50以上
こころの健康相談統一ダイヤルの認知率	53.8%	60%以上
ゲートキーパーの認知率	13.5%	20%以上
基本施策5 生きることの促進要因への支援		
精神保健相談の実施	年168回	年168回 ※地域編の目標値から引用
自死遺族相談の実施回数	年12回 ※月1回	年12回 ※月1回
自死遺族交流会の実施回数	年12回 ※月1回	年12回 ※月1回
重点施策1 ライフサイクル等に沿った支援		
ア 若者の自殺対策の推進		
SOSの出し方に関する教育を実施している中学校数(単年)	中学校 144校	全中学校 162校
自分にはよいところがあると回答した小・中学生の割合(*4)	小6 80.9% 中3 79.6%	小6 100% 中3 100%
10代の自殺者数(*5)	10人	0人
イ 女性の自殺対策の推進		
女性自立支援施設退所者のアフターケア実施率(*6)	36%	100%
アウトリーチ支援を行う団体数(*6)	4団体	5団体
一時保護委託先の数(*6)	9施設	14施設
ウ 中高年男性の自殺対策の推進		
中高年男性を支援するためのゲートキーパー養成研修受講者数	19人	年120人 (R6~R10累計600人)
エ 高齢者の自殺対策の推進		
シニア傾聴ボランティア育成支援事業の受講者数	106人	年100人 (R6~R10累計500人)
重点施策2 生活困窮者の自殺対策の推進		
自立相談支援機関で受け付けた新規相談のうち、プランを作成した割合	新規相談受付件数の21%	新規相談受付件数の50%
重点施策3 就業者の自殺対策の推進		
「働く人のメンタルヘルス相談」実施回数	年24回 ※月2回	年24回 ※月2回
重点施策4 ハイリスク者への支援		
自殺未遂者支援に関する研修会の実施	年5回	年5回
*1 ゲートキーパー養成研修講師としての実務内容に即した研修となるよう、内容を充実・刷新するため、受講定員を見直す予定。 *2 第3次計画の実績では、現在は市町村実施事業に移行した「地域住民に対する養成者数」が含まれている。 *3 施策実感とは「感じる」100点、「やや感じる」75点、「どちらとも言えない」50点、「あまり感じない」25点、「感じない」0点とし、回答の平均値を算出したもの。 *4 出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」 *5 出典：厚生労働省「人口動態統計」 *6 「第6次群馬県男女共同参画基本計画」策定に併せて見直し予定。		